選定結果の公表

1 業務名

ちよだアートスクエア運営業務

2 業務概要

令和5年3月に策定した「新ちよだアートスクエア基本構想」に基づき、ちよだアートスクエアが区の文化芸術拠点施設としての役割を果たしていくため、公募により次期運営団体を選定する。

- 3 所管課の名称及び所在地 地域振興部文化振興課文化振興係 千代田区九段南一丁目2番1号
- 4 採否の決定した日 令和5年12月19日(火)
- 5 選定委員の構成
 - 学識経験者3名
 - · 区職員2名
- 6 応募団体

3団体(うち1団体は途中辞退)

7 評価結果

	A団体	B団体
評価合計点	348 点	407 点

いずれの団体も評価合計点が総得点(750点)の6割に満たないため不採用とする。

ちよだアートスクエア第3期運営団体選定業務 評価表(結果)

評価項目		評価の視点	配点	配点合計	採	点
● 組	織評価				A団体	B団体
	資力、信用	力、経営状況は信頼できるか。				
経営状況		普通 3点	5	25	15	15
	十分な経験	と実績を有する責任者と十分な数のスタッフを確保している				
	か。	こ人間ではする質は自己「万な数の人ブラブで唯不している	5	25	15	10
		普通 3点	_			
組織体制	フタッフの	就労環境及び福利厚生に配慮した勤務体制・雇用形態となって				
	いるか。	が力味現及の個型学工に記念した動物や同じ雇用が恋になって	5	25	10	15
		普通 3点				
	南近ら年間	で同種業務または類似業務の実績があるか。				
	世紀の中間					
		同種業務実績3件以上 10点				
事業実績		同種業務実績2件または類似業務実績3件以上 5点	10	50	25	25
		同種業務実績1件または類似業務実績2件 3点				
		類似業務実績1件 2点				
		実績なし O点 小計	25	125	65	65
● 提	案内容評価	ψil	25	123	65	65
● 旋:		記字口的なバ甘士古針を上公にIII級にた老う立した。 アハフ				
	本施設の か。	設置目的及び基本方針を十分に理解した考え方となっている				
	・施設に関する具体的な将来展望を持っているか。					
基本的な 考え方	・心可に因	9 公共平504万大阪主で行っているが。	10	50	25	32
37/3	•区の取り	組みに対し積極的に貢献する意欲が感じられるか。				
		普通 5点				
	┃・目標設定 ┃あるか。	は適切か。目標の達成に向けた取り組み、事業計画に具体性が				
	8) 8) 1).°		10	50	22	26
	施設の広	報活動について、具体的かつ効果的な提案があるか。	10	50	22	26
		# Z L				
		普通 5点 ・次に記載する事業や取り組み等について、本施設の設置目的				
		及び基本方針を十分に踏まえた具体的な提案があるか。				
		(ア)区や地域住民との積極的な連携事業				
実施する 事業		(イ)アートを通じた交流事業				
尹木	事業内容	(ウ)幅広い世代が参加できる体験型事業の展開	20	100	52	63
		(工)伝統文化や伝統芸能等に関する取り組み				
		(オ)デジタル技術を駆使したデジタルコンテンツの充実				
		各項目 4点(普通 2点)				
	本施設の	運営による利益の還元方法について、具体性があるか。	_	05	0	40
		普通 3点	5	25	9	12
		・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	45	225	108	133
	* 排令的特 武	及び活用プランが具体的かつ分かりやすい方法で提案書に明記	40	220	100	100
	されている	及り、一般のでは、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが				
		スのコンセプトを生かした活用方法であるか。具体性はある	10	50	21	27
	か。	人のコンピントを主がした旧用の近にあるが、共体日本のも				
		普通 5点				
	誰もが気!	軽に立ち寄ることができ、親しみの感じられる構成となってい				
	るか。					
	施設を訪さ	れた方々がより多くのスペースを利用できるような工夫された	10	50	26	31
施設の活	構成となっ					
用プラン		普通 5点				
		3/2 -///				
		の内容が、本施設の設置目的及び各スペースのコンセプトに適のまる原わた規定である。	5	25	6	7
	し、具体性の	のある優れた提案であると認められた場合は加点。	J			·
	-					
	・音楽・配	 信スペースの活用方法について、広い世代が音楽活動を楽しみ				
		とが可能となる活用方法であるか。具体性があるか。	5	25	14	15
		普通 3点				
		小計	30	150	67	80

評価項目	評価の視点	配点	配点合計	採点	
施設の管理法	・施設の管理運営方法は本施設の機能を維持・向上させていくうえで適切かつ現実的か。 ・各スペースの運営方法は本施設の趣旨に沿った具体的かつ効果的なものとなっているか。 ・効率的・効果的な運営への工夫がされているか。 普通 5点	10	50	21	26
	・利用者からの相談や苦情への対応の仕組み及びサービスの向上のための 反映について、具体的かつ実効性の高い提案があるか。 ・利用者の人権・尊厳の保護等に対する具体的かつ実効性の高い提案があ るか。 ・事故防止、防犯、防災について、各リスクに応じた具体的かつ現実的な マニュアル等の体制が整備されているか。 普通 3点	5	25	11	15
	小計	15	75	32	41
	・指揮命令系統が明確であるか。 普通 3点	5	25	11	14
運営体制	 ・円滑に業務が実施できる十分な勤務体制であるか。 ・スタッフに対して、業務の質を向上させるために必要な教育が実施されているか。 ・スタッフの心身の健康管理を適切な内容で定期的に実施されているか。 ・ハラスメント防止のための現実的かつ具体的な対策が実施されているか。 ・スタッフ育成のための研修計画等が存在するか。具体性はあるか。また、計画に基づき適切な研修・教育体制が敷かれているか。 	10	50	21	25
	・業務、サービスの質を向上させるための具体的な取り組みがあるか、その取り組みは機能しているか。 普通 3点	5	25	11	12
	小計	20	100	43	51
事業収支 報告	・収支バランス及び各項目は適切かつ具体的か ・本施設の運営における収入・支出について、根拠や考え方が明確に示されており、妥当性・確実性の高い計画となっているか。 ・施設の効率的経営に対する取り組みや提案があるか。 ・賃料について独自の提案があるか。 普通 5点	10	50	22	24
	・賃料について、提案内容に対して適切な金額か。また、算出方法は適正か。 普通 3点	5	25	11	13
	小計			33	37
計			750	348	407